



小学校の校庭に必ずと言っていいほどあった金次郎像。
薪を背負って勉学に励んだあの少年が、その後、
600以上の村の復興を手がけたことをご存知だろうか？
200年前に金次郎が辿り着き、守り抜いた思想の数々は、
今も変わらず、私たちの中に生き続ける。

幼い頃、両親が早死にし、兄弟とも離れ離れになった二宮金次郎。青年になった金次郎は、小田原藩主に桜町領（現・栃木県真岡市）の復興を任される。金次郎は、「この土地から徳を掘り起こす」と、“仕法”と呼ぶ独自のやり方で村を復興させようとするが、金次郎が思いついた新しいやり方の数々は、一部の百姓達には理解されるが、保守的な百姓達の反発に遭う。そんな中、小田原藩から新たに派遣された侍・豊田正作は、百姓上りの金次郎に反発を覚え、次々と邪魔をし始める。はたして、金次郎は、桜町領を復興に導けるのか？

監督は『地雷を踏んだらサウナ』『長州ファイブ』の五十嵐匠。プロデューサーと脚本は、『武士の家計簿』の永井正夫と柏田道夫のコンビが再タッグを組んだ。また、音楽は、『半落ち』で日本

アカデミー賞優秀音楽賞受賞の寺嶋民哉、撮影は、『蝉しぐれ』で同優秀撮影賞受賞の釘宮慎治と、ベテラン映画人が集結。

主人公の金次郎を演じるのは、「水戸黄門」格さん役でお馴染みの合田雅吏。金次郎を支える妻・なみにNHK連続テレビ小説「あぐり」の田中美里、敵役・豊田正作に舞台を中心に活躍している成田湊、小田原藩主・大久保忠真役に榎木孝明、反発する百姓・五平役に、本作でシリアスな演技に驚くほどの新境地を見せる柳沢慎吾、成田山新勝寺伝説の貫主・照胤役に田中泯。さらに、金次郎の伯父・二宮万兵衛役に渡辺いっけい、服部十郎兵衛役に石丸謙二郎、斎藤平左衛門役に綿引勝彦など、ベテラン実力派俳優たちが脇を固めている。また、人気お笑いコンビ・カミナリの竹内まなぶ、石田たくみが、本作で映画デビューを飾っている。

復興に命を賭けた二宮金次郎の、
そのドラマチックな生き様が魂を揺さぶる、感動作の誕生です。



公式サイト：ninomiyakinjirou.com



@Hoshimovie



@Hoshimovie

— 本坊グループ創業140周年記念事業 —

2021年7月24日(土)かごしま県民交流センター 県民ホール

南さつま市自主文化事業

2021年7月25日(日)南さつま市ふれあいかせだ・いにしへホール

(南さつま市加世田川畑2641番地2)

■共催：南さつま市／南さつま市教育委員会

南さつま上映会お問い合わせ 南さつま市教育委員会（生涯学習課） TEL:0993-76-1810

販売時間（8:30～17:15 土・日・祝は除く）

■開演時刻 1回目 10:00（開場9:30） 2回目 13:00（開場12:30） 3回目 16:00（開場15:30）

■料金(税込) 全席自由 大人1,000円 高校生以下¥500円

■主催：KKB鹿児島放送／鹿児島音協

■協賛：本坊酒造／薩摩酒造／サナス／本坊商店／MCAホールディングス／南九州ファミリーマート

■前売券発売所 鹿児島上映会：ファミリーマート店頭、イープラス<http://eplus.jp/>[パソコン・携帯]

南さつま市上映会：南さつま市教育委員会、ファミリーマート店頭、イープラス<http://eplus.jp/>[パソコン・携帯] 他

総合お問い合わせ 鹿児島音協 TEL:099-226-3465（9:00～17:00 土・日・祝は除く）

前売券好評発売中 [4月24日(土)より発売開始]

※劇場では、常時マスクの着用が必要となります。ご来場の前に、必ず鹿児島音協のホームページ（ご案内）をご覧ください。